リーディングDXスクール事業 【実践事例】

三重県立亀山高等学校

＜校務利用＞⑤ 校務活用実践における検証

校務活用実践

〇アンケート集計まとめ
〇案内文の原案作成
〇教材研究
〇指導案作成
〇動画編集
〇挿絵作成
〇写真の加工

〇実際のプロンプトと結果

〇画像編集での利用と結果

結果まとめ

（生成AIを活用した教員による意見）

◎　講演会を撮影したビデオから音声を抜き出し、ワード365を利用して文字を起こし、ChatGPTに「自然な日本語に直して」とプロンプト入力すると項目別に要約してくれるので、校務時間の削減につながった。

〇　アンケートの自由記載の集計については、生成AIを利用すると簡単にできた。最後は、自分で確認、修正する必要はある。

〇　保護者等への案内文の作成について、原案として参考にできる。しかし、最後は修正等が必要であった。

〇　教材研究・指導案作成では、生成AIを相談相手として使うことは有効であった。

△　動画編集の場面での活用については、生成AIツール「clipchamp」を使うと簡単に編集できた。思ったものができるとは限らず、「声」が多いところや「動き」のあるところを中心に修正が必要になった。

△　生成AIで画像を生成したが、現状では使えるものが生成できなかった。部活紹介の挿絵を作りたかったが、イメージしたような画像にならなかった。

△　ChatGPT4.0では画像編集ができなかった。